

指定管理施設モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	平戸市生月町B&G海洋センター
	所在地	平戸市生月町里免2277番地1
	所管課	生涯学習課
指定管理者	名称	一般財団法人 平戸市振興公社
	所在地	平戸市田平町里免27番地1
	業務内容	平戸市が所有する公の施設の管理運営等
ホームページURL		https://www.hira-shin.jp/
指定期間		令和2年11月1日から令和6年3月31日まで

2 施設の利用状況等について

項目	令和2年度	令和3年度	年度	年度	年度
開館等日数(日)	110	308			
利用者数(人)	3,448	7,518			
前年度比(人)	50	4,070			
前年度比(%)	101.5	218.0			
利用料金(千円)	28	97			
前年度比(千円)	2	69			
前年度比(%)	109.7	346.4			

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

単位:千円

項目		令和2年度	令和3年度	年度	年度	年度
収入	指定管理料	5,015	14,190			
	料金収入	28	98			
	自主事業収入	0	141			
	その他の収入	6	58			
	計	5,049	14,487			
支出	人件費	2,853	7,564			
	維持管理経費	733	2,695			
	自主事業経費	0	24			
	その他の経費	603	1,946			
	計	4,189	12,229			
収支(収入-支出)		860	2,258			

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)
窓口での聞き取りや利用者会議により、個人・定期利用団体からの意見徴取を行った。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
意見:ロビーでスポーツ関係のビデオや番組が見れるようにして欲しい 対応:配線の必要があり、担当課と協議していく。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)
市民サービス向上と夜間電力節約のため、社内体育施設を中心に勤務応援体制をとることにより、夕方以降も職員を配置した。また、施設の予約状況をホームページで確認できるようシステムを整えた。

5 経費削減のための取組

具体的な取り組み内容
社内の他体育施設の職員を中心に勤務応援体制をとり賃金を削減、館内ワックス掛けにおいては、薬剤変更により作業員の手配が必要なくなった事もあり、材料代や賃金が削減された。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
利用者会議の開催により、要望や意見を吸い上げる事が出来るようになってきた。自主事業の展開についても利用者ニーズの把握からはじめ、事業を増やしていく予定としている。令和3年度は、新規自主事業への取り組みに加え、公社内での職員応援体制等の経費削減効果もあり黒字化できた。今後も、更なる経費削減と、利用者ニーズを取り入れた事業推進、ホームページ等を活用した情報発信に努め市民に親しまれる施設となるよう努めていきたい。

7 所管課による総合評価(太枠にS～Bの3段階で評価を記入)

市民サービスの向上		
ホームページを利用して施設の予約状況を確認できるようになり利便性が向上した。また、利用者会議を活用して市民の要望やニーズを把握するよう努めており、市民サービスも向上している。		
経費削減の取組		
勤務ローテーションによる職員配置の工夫等により経費削減に努めている。また、館内ワックス掛けについては、薬剤変更の工夫により材料費や賃金の経費削減がなされている。		
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価		
B＆G海洋センターに配置されている職員は、長い期間財団の研修を受け、指導者資格を取得したものである。利用者会議を活用して利用者のニーズを把握する取り組みは高く評価できるものである。今後更に幅広く海洋レクリエーションを展開し、収入確保に努めていただきたい。		
	総合評価	A

※評価基準

- S: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等より優れた指定管理業務を行っている。
- A: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B: モニタリングチェックシートにおいて、「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。